

# 感震ブレーカーを設置して 地震による火災を防ぎましょう！

## ■感震ブレーカーとは

大きな揺れで電気を自動的に遮断し、地震火災の多くの原因と言われている「電気火災」を防ぐ効果が大きい器具です。

## 【補助概要】

補助対象団体	自治会・町内会、マンション管理組合									
補助対象製品	一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有する感震ブレーカー ※詳細は裏面をご覧ください。									
補助経費	購入設置に係る費用のうち <table border="1"><thead><tr><th></th><th>対象4器具</th><th>その他器具</th></tr></thead><tbody><tr><td>重点対策地域</td><td><b>全額補助</b></td><td><b>9/10補助 (上限5,000円)</b></td></tr><tr><td>その他の地域</td><td colspan="2"><b>9/10補助 (上限5,000円)</b></td></tr></tbody></table> ※詳細は裏面をご覧ください。		対象4器具	その他器具	重点対策地域	<b>全額補助</b>	<b>9/10補助 (上限5,000円)</b>	その他の地域	<b>9/10補助 (上限5,000円)</b>	
	対象4器具	その他器具								
重点対策地域	<b>全額補助</b>	<b>9/10補助 (上限5,000円)</b>								
その他の地域	<b>9/10補助 (上限5,000円)</b>									
申請期間	令和7年4月1日(火)から令和8年1月30日(金)									

※補助を希望される場合は、まず西区総務課庶務係にご相談ください。

※購入前でも後でも申請可能です。

横浜市地震火災対策  
マスコットキャラクター

しゃーだん先生



裏面あり

西区総務課防災担当

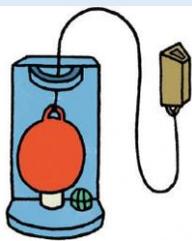
電話 320-8310

FAX 322-9847

# ●助成対象器具

「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」（内閣府）で定める感震ブレーカー等の性能評価に基づき、一般社団法人日本消防設備安全センターの認証を有するもの

## おもり式



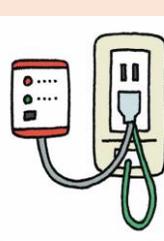
揺れを感知すると、おもり玉が落下し、ブレーカーのスイッチを落とします

## バネ式/電池式



揺れを感知すると、バネの力や電池によりバンドが作動してブレーカーのスイッチを落とします

## コンセント差込式



コンセントに差し込んで使います。基本的には漏電遮断器に配線されている系統の電気のみを遮断します

ご案内の補助対象器具は、すべての分電盤に対応可能ではありません。分電盤の種類によって設置が困難なことがあります。判断が難しい場合は、各メーカーにお問い合わせください。

	商品名	メーカー名	参考価格	取付方法	参考
全額補助 対象 4器具	おもり式 スイッチ 断ボールⅢ	(株)エヌ・アイ・ピー	3,850円 (メーカー価格) (税込)	付属の両面テープで分電盤に取付	
	バネ式/電池式 ヤモリ	(株)リンテック21	約4,000円 (オープン価格)	付属の両面テープで分電盤に取付	
	ヤモリ de セット		約6,600円 (オープン価格)	本体と作動部を付属の両面テープで壁と分電盤に取付	
	コンセント差込式 KI感震センサー	ケー・アイ技術(株)	5,940円 (メーカー価格) (税込)	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	

※その他器具の詳細については、日本消防設備安全センターのホームページからご確認ください。



# ●重点対策地域(不燃化推進地域)一覧

赤門町2丁目、霞ヶ丘、境之谷、西戸部町1丁目、西戸部町2丁目、西戸部町3丁目、西前町2丁目、西前町3丁目、東久保町、藤棚町1丁目、藤棚町2丁目、元久保町、伊勢町1丁目の一部、伊勢町2丁目の一部、伊勢町3丁目の一部、老松町の一部、久保町の一部、中央一丁目の一部、中央二丁目の一部、浜松町の一部

※お住まいの地域が重点対策地域かどうかはiマッピー（行政地図情報提供システム）または、都市整備局防災まちづくり推進課のホームページからご確認ください。

iマッピー上で、「表示切替」→大項目「建築・造成等に関する制限」→中項目「建築協定区域その他建築基準法の区域等」を選択してください。

iマッピーはこちらから



防災まちづくり推進課HPはこちらから

